

建物耐震診断等評価説明資料の作成について

I. 説明資料の作成

この資料は、事前審査会議及び本審査会議に使用するもので、本審査会議による評価判定を経て「最終診断等評価報告書（正本）」となります。体裁は、A4版（図面等がA3版の場合は折り込む。複製・縮小する場合は文字・図面等が十分判読可能なものであること）とし、右下側に頁を明示し、ページめくりがし易いよう長めのとじひもで綴じて下さい。ファイルなどで体裁を整える必要はありません。頁は、受付番号の「下3桁」＋「章番号」＋「頁番号」（例：〇〇〇—〇〇—〇〇）として下さい。

II. 評価区分及び説明資料の記載項目

（R C造）評価区分（申込書の5）と説明資料に必要な記載項目は下表のとおりです。

評価区分	判定内容	項目番号
1	既存建物の耐震診断	0～8、11（様式-6）
2	耐震補強設計	（様式-6A）による
3	総合評価（1及び2）	0～11（様式-6）

注：区分2の補強設計を申込む場合は、区分1の評価書・確認印のある申込書写・概要表・結果通知・診断結果表・所見等の各資料の写を概要表（様式-5）の次頁以降に添付して下さい。

（S造）S造は（様式-7）による。

※（様式-6A）は現在検討中のため、ございませんので、（様式-6）をご参考にて作成してください。

III. 耐震診断等概要表（様式-5）

説明資料から必要事項を抜粋・要約して記入する。学校施設の場合、様式-1、様式-2に記入する学校名、棟名、棟番号は文部科学省・各教育委員会等が管理する施設台帳の最新版（当該年度の5月現在）と符号したものとして下さい。

IV. 説明資料の記載項目とその構成内容

説明資料目次（様式-6、7）及び説明資料作成上の注意点に示す項目の順、ならびに内容に従い診断・補強計画の評価に必要な資料を整えて下さい。

V. 耐震診断等資料の区別

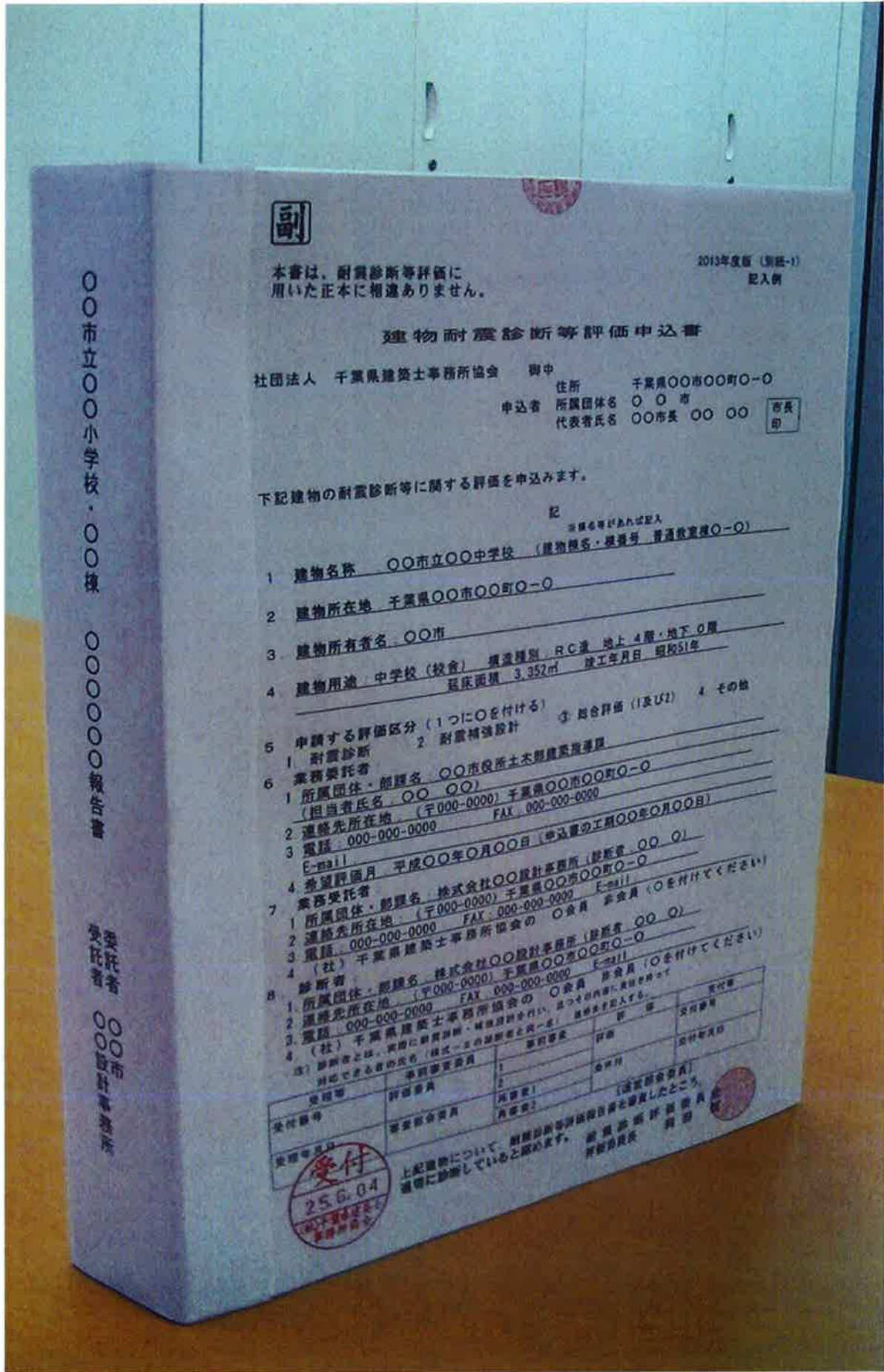
評価区分が総合評価の場合は、診断と補強設計の間を色紙等で区別して下さい。

〇〇市立〇〇小学校・〇〇棟

〇〇〇〇〇〇報告書

委託者
受託者

〇〇市
〇〇設計事務所



副

2013年度版 (別紙-1)
記入例

本書は、耐震診断等評価に
用いた正本に相違ありません。

建物耐震診断等評価申込書

社団法人 千葉県建築士事務所協会 御中
 住所 千葉県〇〇市〇〇町〇-〇
 申込者 所属団体名 〇〇市
 代表者氏名 〇〇市長 〇〇〇 市長印

下記建物の耐震診断等に関する評価を申込みます。

記

1 建物名称 〇〇市立〇〇中学校 (建物種名・棟番号 普通教室棟〇-〇)
※種名等があれば記入

2 建物所在地 千葉県〇〇市〇〇町〇-〇

3 建物所有者名 〇〇市

4 建物用途 中学校(校舎) 構造種別 RC造 地上4層・地下0層
延床面積 3,352㎡ 竣工年月日 昭和51年

5 申請する評価区分 (1つに〇を付ける)
1 耐震診断 2 耐震補強設計 3 総合評価 (1及び2) 4 その他

6 業務委託者
1 所属団体・部署名 〇〇市役所土木部建築指導課
(担当者氏名 〇〇〇〇)

2 連絡先所在地 (〒000-0000) 千葉県〇〇市〇〇町〇-〇
3 電話: 000-000-0000 FAX: 000-000-0000

4 希望評価月 平成〇〇年〇月〇〇日 (申込書の工期〇〇年〇月〇〇日)
E-mail: _____

7 業務委託者
1 所属団体・部署名 株式会社〇〇設計事務所 (部署名 〇〇〇)
2 連絡先所在地 (〒000-0000) 千葉県〇〇市〇〇町〇-〇
3 電話: 000-000-0000 FAX: 000-000-0000 E-mail: _____
4 (社) 千葉県建築士事務所協会の ○会員 非会員 (○を付けてください)

8 診断者
1 所属団体・部署名 株式会社〇〇設計事務所 (部署名 〇〇〇)
2 連絡先所在地 (〒000-0000) 千葉県〇〇市〇〇町〇-〇 E-mail: _____
3 電話: 000-000-0000 FAX: 000-000-0000
4 (社) 千葉県建築士事務所協会の ○会員 非会員 (○を付けてください)
※ 診断者とは、実際に耐震診断・補強設計を行い、且つその内容に責任を負う者
に対してある者の氏名(様式一上の診断者と同一名) 連絡先を記入する。

受付番号	評価委員	1	2	3	4
実施年月日	審査委員会	1	2	3	4
	審査委員長	1	2	3	4
	審査委員	1	2	3	4

受付
25.6.04
千葉県建築士事務所協会

上記建物について、耐震診断等評価報告書を作成したところ、
適宜に診断していると認めます。
新 熊 野 評 価 委 員 会 長
新 熊 野 評 価 委 員 会 副 会 長